

< 多様な担い手の確保に取り組む事例 >

## 都市部との繋がりを重視した取組

### 1. 集落協定の概要

市町村・協定名	山口県岩国市・二鹿			
協定面積 12.3ha	田 (100%)	畑	草地	採草放牧地
	水稻			
交付金額 136 万円	個人配分			0%
	共同取組活動 (100%)	役員報酬等		17%
		農地維持管理費		14%
		水路・農道維持管理費		17%
		共同機械修繕整備費等		12%
	事務費等		40%	
協定参加者	農業者 38人、非農業者 0人			開始：平成 12 年度

### 2. 取組に至る経緯

岩国市二鹿集落では、集落内の高齢化が進行する中で、各個人が安心して農業ができる体制を整えるために、コンバイン等の機械の共同化を目標にし、中山間地域等直接支払制度への取組を開始した。

また、二鹿集落は都市との交流を重視する集落であり、以前から実施していたしゃくなげマラソンのほかに、自然ふれあい教室など、都市との交流事業を開始するとともに、集落内での文化・伝統を維持しながら、二鹿地域全体の活性化を図っている。

### 3. 取組の内容

通年実施しているメダカの学校、しゃくなげマラソン、自然ふれあい教室は直接中山間地域等直接支払制度に関係するものではないが、二鹿集落の都市交流事業として据えているものであり、それらの事業を通して、若い人に二鹿の良さを知ってもらっている。

こうした行事は、第 1 期対策から続いている有害鳥獣対策、遊休農地への景観作物の植えつけや、ピオトープの設置など、積極的な農地の保全活動のおかげであり、今後も、中山間地域等直接支払制度を活用した環境づくりによって農地を守り、都市交流行事を行っていきたい。



【役員会の様子】



【自然ふれあい教室】

[集落の将来像]

継続した農業生産活動をしつつ、いつまでも賑わいのある集落にしたい。



[将来像を実現するための活動目標]

有害鳥獣対策として資格の取得や地元管理組合への農作業支援活動により、持続可能な農業生産活動等に取り組むとともに、農地の保全を行い、景観を形成する。

[活動内容]

農業生産活動等

農地の耕作・管理 (11.7ha)  
個別対応

農地の維持管理 (0.6ha)  
・休耕田の草刈り、耕起  
水路・農道の管理・点検  
共同取組活動

土地改良事業  
個別対応

多面的機能増進活動

河川の点検・草刈り  
共同取組活動

景観作物作付け  
休耕田を利用したレンゲ  
の作付け  
しゃくなげマラソンの目  
玉となる、しゃくなげの栽  
培、整備  
共同取組活動

ピオトープの設置  
数年前から、自然生態系を  
保全していくため、休耕田に  
ピオトープを設置し、水生昆  
虫、メダカなどを保護してい  
る。  
共同取組活動

農業生産活動の体制整備

集落で狩猟免許を取得し、  
協定農用地内の農地に有  
害鳥獣の侵入を防ぐ。  
(受益面積 12.3ha)  
共同取組活動

組織対応型による農業生  
産活動等の継続  
二鹿営農組合

4. 今後の課題等

集落内の高齢化

共同取組の活動内容について、環境整備のためのホタル等の自然生態系保全活動

[第2期対策の主な成果]

耕作放棄地の発生防止のため、集落での機械の共同化に向けた取組を行い、それを達成した。

精米機や乾燥機を兼ねた、共同の農業用施設の新設

若い世代に農業を知ってもらうため、集落協定内の農用地で、水稻の作付けから収穫までを行う農業体験機会を地元の高校生に提供した。